

平成 27 年度 東京都内湾水生生物調査 4 月稚魚調査 速報

●実施状況

平成 27 年 4 月 21 日に稚魚調査を実施しました。天気は曇りのち晴れで、気温 17.2～19.5℃、北東のち東の風 1.8～2.8m で海は平穏でした。当日は大潮で、5 時 52 分満潮、12 時 36 分干潮でした(東京都港湾局のデータ)。各地点の概況を下表に示します。

各調査地点ではいずれも、**ボラの稚魚や、ピリンゴ等のハゼ科魚類の稚魚が多く確認**されました。また**例年通りたくさんのアミが採取され、その中に春季に河川に遡上するアユの稚魚が出現**しました。

2015/4/21	葛西人工渚	城南大橋	お台場海浜公園
作業時刻	10 : 30～11 : 30	13 : 20～14 : 00	14 : 40～15 : 20
水温 (°C)	16.2	17.8	17.4
塩分	24.4	20.6	23.4
透視度 (cm)	43	37	75
D0 (mg/L)	7.9	6.0	6.9
D0 飽和度 (%)	96	72	86
波浪 (m)	0.1 未満	0.2	0.1 未満
pH	8.1	7.6	7.8
水の臭気	無臭	下水臭	微カビ臭
備考			

注) 塩分、D0、pH の値は計器測定値です。

●主な出現種等(速報なので、種名等は未確定です)

主な出現種等	葛西人工渚	城南大橋	お台場海浜公園
魚種 (多い順 ^注)	ボラ (m)	ピリンゴ (m)	ピリンゴ (c)
	ピリンゴ (c)	ボラ (c)	マハゼ (c)
	ヒメハゼ (+)	ウキゴリ類 (c)	ボラ (c)
	ハゼ科 (+)	スズキ (+)	スズキ (+)
	イシガレイ (r)	イシガレイ (+)	アユ (+)
魚類以外	クロイサザアミ (G)	ニホンイサザアミ (G)	ニホンイサザアミ (G)
	エビジャコ属 (c)	エビジャコ属 (C)	エビジャコ属 (+)
備考	ヨシ等の植物の枯死体(リター)の碎片が多く混入した。	1 人が潮干狩りをしていました。	観光客が水遊びをしていた。

注) 表中の () 内の記号は大まかな個体数を表します。

G: 1000 個体以上、m: 100～1000 個体未満、c: 20～100 個体未満、+: 5～20 個体未満、r: 5 個体未

葛西人工渚 採取試料

網の中には、稚魚とともに多量のヨシ等の**植物の枯死体（リター）**の碎片が混入しました。これらを分解する微生物等が、干潟の甲殻類や稚魚の餌となっています。また、葛西人工渚は人の立ち入りがなく、餌も豊富なため、野鳥の楽園となっています。



イシガレイ
東京湾の干潟に例年春季に稚魚が多く出現します。去年、今年と成長が良い様で大きな個体が捕獲されました。



ボラ
ボラの稚魚は、春季に写真のサイズ（30 mmくらい）の個体が捕獲されますが、今年は特に多く捕獲されました。

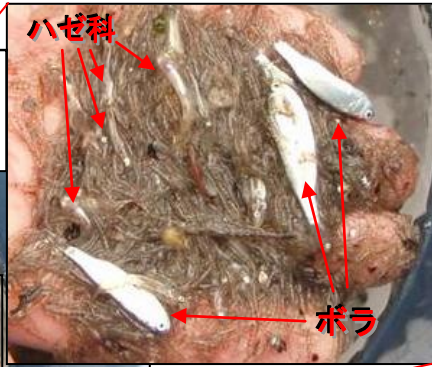


マゴチ
マゴチの産卵期は初夏なので、大きさから判断すると、昨年成長が悪かった稚魚が、干潟に残ったものと考えられます。



城南大橋 採取試料

選別前の試料(半透明の細長いものがニホンイサザアミ)

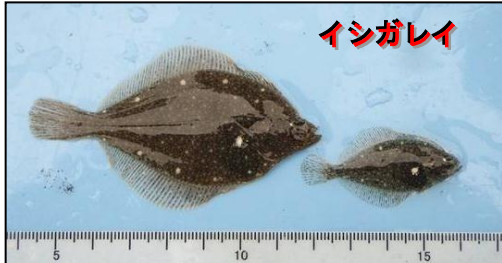


地曳網にはイシガレイ、ボラ、ウキゴリ類等のハゼ科稚魚とともに、**多量のニホンイサザアミが捕獲**されました。これらは干潟で成育する稚魚たちの主要な餌となっています。

白く大きなものがボラ、小さなものがハゼ科稚魚、その他はほとんどがニホンイサザアミです。



大型稚魚選別後の採取試料



城南大橋で捕獲されたイシガレイの最大と最小です。大きなものは8cm近くありましたが、小さなものは、その半分ほどしかありません。餌をとるのがうまい個体がより早く大きくなるのだと思われます。



出現するウキゴリの仲間は、ウキゴリとスミウキゴリの2種ですが、区別することは難しいです。成長とともに河川に遡上します。



葛西人工渚ほどではありませんが、城南大橋でも同じ大きさの**ボラの稚魚が多く捕獲**されました。捕獲量の差は干潟の大きさが、関係しているのかもしれませんが。



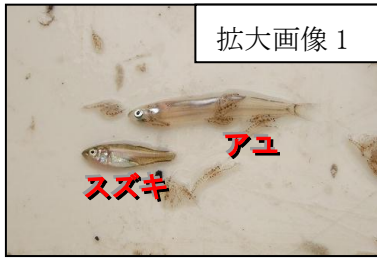
調査地点の様子



この大きさのスズキの稚魚は、河口域の干潟のほか、河川のかかなり上流の、淡水域まで遡上することが知られています。

お台場海浜公園 採取試料

3箇所の調査地点の中で、**アユ**がもっとも多く捕獲されました。また、城南大橋と同じく、ニホンイサザアミが多く捕獲されました。



城南大橋で捕獲されたスズキの1/2程度の大きさでした。スズキの産卵期は、晩秋から早春なので、この稚魚は今年生まれのものと推定されます。



3箇所の調査地点のうち、**お台場海浜公園で最も多くアユが捕獲**され、サイズも大きいものでした。隅田川に遡上する可能性もあります。



昨年度ほどではないですが、他の地点と比較して、**多くのマハゼ稚魚が捕獲**されました。お台場付近の海底で産卵している可能性があります。